

授業科目	子育て支援	1単位	選択	演習	2学年後期	担当教員	准教授 三沢徳枝			
授業の概要	① 保育者として保護者の支援を行うために必要な保育相談支援の知識と技術を修得する。 ② 保育の専門性を背景として、保護者に対する相談、助言、情報提供、行動見本の提示などの支援についてその特定と展開を具体的に理解する。 ③ 保育者が保護者との信頼関係を形成し、保護者や家庭のニーズを理解し、実際に支援できるように、事例検討を行い、支援内容と方法及び技術を具体的に理解する。 ④ 事例検討を中心に、保育相談支援技術の習得のための演習やグループでの話し合いを行う。									
	到達目標	学習成果Ⅰ		学習成果Ⅱ			学習成果Ⅲ			
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
1. 保育士の行う保育の専門性を背景とした保護者に対する相談、助言、情報提供、行動見本の提示等の支援（保育相談支援）について、その特性と展開を具体的に理解する。		○	○	◎	◎	○	○	◎	◎	◎
2. 保育士の行う子育て支援について、様々な場や対象に即した支援の内容と方法及び技術を、実践事例等を通して具体的に理解する。		○	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎
凡例 ◎：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために特に重要な目標、○：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために重要な目標 査定項目①～⑨はivページ参照										
	主 題	準備学習	本時の学習内容と到達目標				復 習			
1	オリエンテーション	シラバスを読んでおく。	授業の進め方と評価の方法について理解する。 子育てに支援にかかわる知識について復習をする。				前期の講義科目で学んだ内容を復習しておく。			
2	子育て支援の意義	教科書第1章を読んでおく。	保育者が子育て支援を担う意義と目的・方法を理解する。				章末の「まとめてみよう」に取り組む。			
3	子どもの権利と子育て支援	教科書第2章を読んでおく。	子どもの権利を守る取り組みを理解し、子どもの最善の利益を保障する保育のあり方を検討する。				章末の「まとめてみよう」に取り組む。			
4	保育の専門性と子育て支援	教科書第3章を読んでおく。	保育者に求められる専門性として、倫理観、態度、知識、技術を理解する。				章末の「まとめてみよう」に取り組む。			
5	子育て支援の展開過程	教科書第4章を読んでおく。	子育て支援の目標の設定について理解する。 支援内容や方法の計画について理解する。 支援計画の作成を行う。				章末の「まとめてみよう」に取り組む。			
6	子育て支援における計画・記録・評価 (1)	教科書第5章を読んでおく。	保育士の専門的知識・技術を活用した支援について理解する。 支援記録の必要性和記録の方法について理解する。				章末の「まとめてみよう」に取り組む。			
7	子育て支援における計画・記録・評価 (1)	教科書第5章を読んでおく。	支援の評価方法について理解する。 ジェノグラム、エコマップの活用方法を理解する。				章末の「まとめてみよう」に取り組む。			
8	保護者との信頼関係の構築	教科書第6章を読んでおく。	信頼関係（ラポール）の形成における保育者の基本的態度及び面接の基本姿勢を理解する。				章末の「まとめてみよう」に取り組む。			
9	保護者の理解とかかわり方	教科書第7章を読んでおく。	保護者や家庭の抱える支援のニーズを理解し、保護者をエンパワーメントする関わり方を理解する。				章末の「まとめてみよう」に取り組む。			
10	社会資源の活用と自治体・関係機関や専門職との連携・協働	教科書第8章を読んでおく。	社会資源について理解する。 関係機関との連携について理解する。 社会資源の活用と関係機関との連携やネットワークづくりについて考える。				章末の「まとめてみよう」に取り組む。			
11	保育所等における支援	教科書第9章を読んでおく。	保育所における子育て支援について理解する。 地域の子育て家庭への子育て支援について理解する。				章末の「まとめてみよう」に取り組む。			
12	特別な配慮を要する子どもおよびその家庭に対する支援	教科書第10章を読んでおく。	特別な配慮が必要な子どもや保護者への支援について理解する。 事例を通じて対応や関係機関との連携について考え、理解を深める。				章末の「まとめてみよう」に取り組む。			

13	子ども虐待の予防と対応	教科書第10章を読んでおく。	虐待について理解する。 虐待の予防と対策について理解する。 事例を通じて保育所での対応について理解を深める。	章末の「まとめてみよう」に取り組む。
14	要保護児童等の家庭に対する支援	教科書第11章を読んでおく。	児童養護施設における支援について理解する。 要保護児童等の家庭支援の社会資源について理解する。 親子関係の再構築のための支援について理解を深める。	章末の「まとめてみよう」に取り組む。
15	多様な支援ニーズをかかえる子育て支援家庭の理解	貧困家庭に育つ子ども及びその保護者の現状について調べておく。	子どもの貧困の状況について理解する。 貧困家庭の子どもや保護者に対する支援について考える。	本時の学習内容をまとめておく。
成績評価	授業時の発表 (15%) 課題・レポートの提出 (45%) 期末試験 (40%)			
教員からのコメント	授業では子育て支援における現状とその支援に関する事例から学習する。グループ・ワークを通して意見交換をする中で、自分の考えと他学生の考えを理解し探求し、保育者としての実践力を高める。			
教科書	書名 演習・保育と子育て支援 著者 小原敏郎・橋本好市・三浦主博 編集 発行所 株式会社みらい	推薦図書	書名 授業の中で随時紹介する。 著者	